

【重要】川西赤十字病院における新型コロナウイルス感染症の発生について

1月14日（木）当院の職員1名がPCR検査の結果、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

現在、保健所と協力して接触者等の把握について調査を進めています。また、接触の可能性があったと思われる関係者に対しPCR検査を進めています。

なお、現時点で感染経路は特定できておりません。

1. 職員

医療施設従事者1名（40代、男性）

2. 経過

- ① 1月13日（木） 発症
- ② 1月13日（木） 当院にて、抗原定性検査で陽性を確認
- ③ 1月14日（金） 他の医療機関を受診／PCR検査実施「陽性」を確認
 - ※ 医療従事者等のPCR検査実施

3. これまでの対応について

- (1) 消毒について
 - ・発端者が勤務する事務所等について、消毒を実施しました。
- (2) PCR検査結果について

| 対象者 | 検査対象者数 | 陽性者数 | 備考 |
|----------|--------|------|-----------------|
| ※ 医療従事者等 | 109名 | 0名 | 1月14日実施のPCR検査結果 |
| 入院患者 | 0名 | 0名 | |
| 合計 | 109名 | 0名 | |

4. 今後の対応について

- (1) 外来診療について
 - ・通常どおり行います。
- (2) 面会について
 - ・原則禁止とさせていただきます。ただし、当院からの依頼に基づく場合を除きます。

5. 今後の対応について

職員については、マスクの着用や手洗いの徹底、3密の回避、体調不良の際の慎重な行動など「新しい生活様式」に基づく感染防止対策を徹底します。

今後も職員一人ひとりが「うつらない」「うつさない」ための意識ある行動を徹底してまいります。

令和4年1月16日
川西赤十字病院
院長 酒井 龍一